

令和3年度 ひらつか市民活動センター上半期事業報告書

令和3年9月30日(木)

特定非営利活動法人 湘南 NPO サポートセンター

新型コロナウイルス感染拡大の防止に向けて、センターでは開館時間の短縮・定員の半数制限等が年度当初から続いている。感染対策を徹底するとともに、利用しやすい環境整備に向けて対応した。

団体のオンライン活用の状況は、半数程度の団体がその経験を活かしながら内部共有を進めている一方、高齢の団体はオンラインに抵抗感を示す団体も多く、二極化している。

また活動状況については貧困世帯や引きこもり支援、子ども支援団体は多忙を極める一方で、その他の分野は活動の中止・延期又は休止するなど、分野によっても二極化している状況が見えた。

主な事業は以下の通りである。

(1) 団体支援事業について

- ・令和3年4月当初から6月までは、感染状況が和らいできたため、年度計画に沿ってセミナーや交流会を開催できた。交流会では初めての試みとしてスタッフの育成を兼ねた NPO@リレートークを毎月実施することとし、登録団体の活動を紹介するとともにネットワークを広げていただくきっかけとした。
- ・事業の内容に合わせてリアルとオンラインを使い分けながら、参加者のオンラインの活用状況なども把握するよう心掛けた。
- ・7月以降、感染状況が悪化したため、社会情勢に合わせて事業計画の見直しを早急に行った。
- ・特に8月から9月は感染状況の悪化に伴い、主催事業の中止や延期を余儀なくされ、利用団体及び利用者にご不便をおかけする結果となった。

(2) 普及啓発事業について

- ・ユースボランティア事業について
令和2年度に引き続きユースボランティア事業は、大学を含む学校の状況を考慮し中止とした。
- ・ひらつか市民活動センターまつりについて
3年度はおまつり開催に向けて、6月に実行委員会を発足し、感染対策を徹底し出展団体を半数に絞って行う予定で準備を進めていたが、6月以降感染が拡大し始めたため、9月の実行委員会にてやむなく中止の決断をした。代替企画として、展示を中心とした活動紹介、市民活動フォーラムをオンラインで行うこととなった。
- ・ボランティア情報誌「ひらつかの空」第2版の発行に際し、3名の若者インターンが7つの団体取材し、編集に参加してもらっている。発行11月中旬予定。

(3) 施設管理について

- ・昨年に引き続き感染拡大防止のため、市の方針に従いセンター利用制限を行った。
具体的には会議室・ミーティングスペースの利用人数の半数制限、開館時間の短縮を継続して

実施し、スタッフの勤務時間も適宜変更して勤務にあたった。

- ・感染症対策チェックリスト、マスク着用、施設内の除菌等、感染拡大防止、環境整備に努めた。

<開館時間の変更状況>

4月 1日～5月 30日まで、9:00～21:00
6月 1日～6月 20日まで、9:00～20:00
6月 21日～7月 21日まで、9:00～21:00
7月 22日～9月 30日まで、9:00～20:00

(4) スタッフの就業補償について

- ・閉館時間が短縮になったため、最低限の補償を考慮し、シフト編成は通常通り、勤務日数を確保したうえで休憩時間の短縮で時短を補った。

<令和3年度事業目標>

令和3年1月に中長期計画を見直したが、感染状況の予測が立たないため保留とした。

利用者数・会議室等の利用状況も閉館時間の短縮のため、前年度等との比較が出来ないなど、難しい状況である。中長期的な目標設定については感染状況を見極め、改めて修正設定することとし、当面は活動団体の状況に合わせた事業運営・相談対応を徹底して行うこととした。

<従事スタッフ>

常勤3名、非常勤7名、計10名

勤務体制 窓口対応は基本的には2名を配置し、事業内容に応じて3～4名を配置した。

勤務時間 常勤 8:45～16:45（日勤）、14:00～22:00（夜勤）

非常勤 8:45～15:30（日勤）、15:15～22:00（夜勤）

（センター開館時間 9:00～22:00 年末年始を除く年中無休）

徴収業務 印刷機等利用者使用時の使用料、たすけ愛文庫寄付金の徴収を行った。

<センター事業>

(1) スタッフミーティング

毎月1回のスタッフミーティングで事業実施状況を平塚市協働推進課と共有、課題や検討事項は日々の運営の中で、話し合いを通じて解決に向けて取り組んだ。

(2) センター主催事業

	タイトル	期日	ゲスト・講師	参加者数
市民活動応援講座	目を引く動画の取り方・作り方	5月8日(土) 13:30～16:00	市川靖洋氏 (株)ボンド	13団体15名、個人2名、 スタッフ4名、計21名
	市民活動のはじめ方	6月26日(土) 10:00～12:00	坂田美保子(センター長)	4団体6名、個人3名、 スタッフ3名、 計12名

	市民活動とSDGs	8月21日(土) 14:00~16:30 緊急事態宣言発 出のため中止	小野利隆氏 (一社 SISA 代表)	14名の申込者があった
まち づくり センター イベント 開催	協働のイロハ	4月14日(水) 18:00~20:15	坂田美保子(センター 長) 柳川涼司氏(NPO法 人ぜんしん理事長)	5団体6名、スタッフ3 名、 計9名
	つながろう、ママたち ~自分らしく生きたい ・オンライン開催	7月31日(土) 13:30~15:30	宇佐美陽子さん 長谷川あい子さん (ママぎゅっと)	3団体4名、個人3名 内:オンライン参加3名
	災害支援の現状と防災 について話そう	9月8日(水) 13:30~15:30 緊急事態宣言発 出のため中止	斎藤明良さん(ひらつ か災害ボランティア ネットワーク代表)	受付前に中止
NPO@ ネット ワーク	より良い支援のあり方 をみんなで考える	4月25日(日) 14:00~15:30	高梨聡美さん(NPO 法人しえんのまなび 舎代表理事)	5団体6名、企業1団体1 名、個人3名、スタッフ5 名、計15名
	ちいき・こども食堂の 目指すこと	5月26日(水) 14:00~15:30	大畑正子さん(ひばり 野のなかま達代表)	5団体5名、企業2団体2 名、スタッフ7名、 計14名
	家庭ごみから持続可能 な社会を考える	6月29日(火) 14:00~15:30	小林正治さん(ごみを 活かす会代表)	4団体4名、個人2名、 スタッフ7名、計13名
	時を超え、所を超えて 助け合い	8月22日(日) 14:00~15:30 緊急事態宣言発 出のため中止	棟保禎彦さん(NPO 法人ニッポン・アクテ ィブライフクラブ湘 南ブロック長)	8名の申込者があった
	傾聴って何?今だから こそ聴き上手になりま せんか?	9月24日(金) 14:00~15:30 緊急事態宣言発 出のため中止	臼井孝さん(神奈川県 傾聴赤十字奉仕団平 塚分団代表)	受付前に中止
若 者 イン ター シ ッ プ 活 動	若者(学生)目線でつ くる市民活動情報紙	取材活動;3名の大学生が参加、7団体の 活動を取材、原稿作成、写真撮影等 2/16,3/6,3/7,3/25,4/18,4/25,5/16, 5/30,6/19,6/27,7/7,7/11,7/28,8/18, 9/15	情報誌ひらつかの空(11 月発行予定) 11/28 市民活動フォーラ ムで発表予定	
情 報 紙	ひらつかの風	20号 5/15 発行・社会貢献企業取材(ウエルシア薬局) 21号 7/15 発行・里山をよみがえらせる会 22号 9/15 発行・防災関連団体の対談		

センター#00	ひらつか市民活動センターまつり実行委員会 (11月28日開催予定) ※感染拡大予防のため中止；代替え企画	第1回実行委員会 6月18日(金) 14名 18:00~19:30 以下同様 第2回実行委員会 7月16日(金) 15名 第3回実行委員会 8月20日(金) 17名 第4回実行委員会 9月17日(金) 20名	・15団体18名で実行委員会を発足した。 ・リアル開催 ・オンライン併用 ・オンライン併用
Webサイト・SNS	・開館時間の変更等のお知らせ (3/22~21時閉館、6/1~20時閉館、6/21~21時閉館、7/22~9/30まで20時閉館) ・センターWebサイト：団体イベント情報、助成金情報は随時発信、 ・メールマガジン毎月10日発行 ・Facebook ほぼ毎日更新、YouTube は適宜更新		



市民活動のはじめ方講座



第2回 NPO@リレートーク



第4回まつり実行委員会

(3) 市民活動に関する情報発信

- ・情報紙「ひらつかの風」発行 20号(5/15)、21号(7/15)、22号(9/15)
- ・ホームページ トピックス、団体イベント情報、助成金情報、ボランティア募集情報、センター主催事業開催報告等を適宜更新
- ・Facebook 団体支援に関する情報を適宜発信

(4) 連携協働（ネットワークの推進）

- ▼平塚市社会福祉協議会とのネットワーク構築について（※これまでの経緯をまとめました。）
- ・令和元年(2019)より、災害前・時・後の連携体制の構築に向けて協議を開始、12月20日社協ボラセンにて打ち合わせ（坂田・長谷川）
- ・令和2年(2020)2月18日(火)16:00~社協ボラセンにて打ち合わせ（社協：久保川、二見、能條、平塚市監査事務局：西村、他1名、推進課：熱田、センター：坂田・長谷川）
- ・令和2年(2020)3月14日(土)8:30~12:00 災害時ボランティアネットワークセンター設置訓練に参加（センター：坂田・長谷川・大和田・小西）
- ・令和2年(2020)6月30日(火)14:00~社協ボラセンにて打ち合わせ（社協：津久井、石井、泉谷、センター：坂田・長谷川）
- ・令和2年(2020)10月17日(土)8:30~12:00 災害ボランティアネットワークセンター設置運営訓練に参加（センター：坂田・長谷川・大和田・小西）
- ・令和2年(2020)11月15日 災害時のボランティア登録について社協より依頼
ひらつかの風に同封；11月19日市民活動団体「サポーターハウスひだまり」が登録
- ・令和3年(2021)3月13日(土)8:50~12:00 災害時ボランティアネットワークセンター設置

- 運営訓練（立ち上げ編）に参加（センター：坂田・長谷川・大和田・小西）
- 令和3年（2021）9月14日 社協との打合せ（社協：津久井、センター：坂田）
継続して取組むことで平塚市の災害救援体制への協力を推進していくとし、センター登録団体の防災関連団体から少しずつ顔の見えるネットワークづくりを進める。
- ボランティア募集情報誌「ひらつかの空」第2版発行に向けて、引き続き社協の協力を得て団体情報を掲載する。

▼ウエルシア薬局（平塚市四之宮店）との連携

市民活動団体のチラシ、センター情報紙「ひらつかの風」の配架協力
ウエルシア薬局のコミュニティスペースの活用→NPO 法人しえんのまなび舎が、4月より定期的に利用を開始、ハッピーサロンを月一回を開催している。

▼一般社団法人ペガサスとの連携

障がいを持たれた方（主に20代～30代）のインターン受け入れ継続中

▼東海大学との連携

学生のアウトリーチ活動の協力（市民活動団体との連携促進）

▼JT 日本たばこ株式会社とのネットワーク構築

SDGs をテーマに事業者・NPO 等の関係づくり及びコーディネートを行う。

▼東京都市大学環境学部より神奈川県における気候変動影響・適応策に関する聞き取り調査への協力依頼（2021年9月7日）→該当と思われる団体・企業10件ほど紹介→4件をマッチングした。

(5) 相談に関する取り組み

相談件数（2021年度上期）

令和3年4月1日～9月30日まで

相談	上期		
	2020年度	2021年度	差異
ボランティア関連	6	9	3
市民活動団体を知りたい	7	2	▲ 5
センター登録関係	5	1	▲ 4
団体を作りたい	3	4	1
NPO 法人を設立したい	1	7	6
助成金に関する	11	3	▲ 8
組織運営に関する(運営・会計・広報等)	15	10	▲ 5
協働に関する	0	0	0
その他	36	23	▲ 13
団体登録に関する相談	19	19	0
その他	28	29	1
合計	131	107	▲ 24

専門相談（内数）

専門相談(内数)	上期		
	2020年度	2021年度	差異
団体運営	2	1	▲ 1
法人設立	1	10	9
助成金	7	2	▲ 5
広報・デザイン	0	0	0
会計・税務	8	8	0
連携・協働	0	0	0
情報発信	0	0	0
寄付促進	0	0	0
その他	7	8	1
その他	7	14	7
合計	32	43	11

新型コロナウイルス感染症の影響で、来館者が減少しており相談件数も前年比 81.7%と減少した。しかし、専門相談は前年度より 11 件（134%）増加した。

特に NPO 法人設立の相談が 10 件(前年度は 1 件)と突出して多く、次いで税務・会計相談となっており、ニーズは高いと考えられる。

センターへの新規団体登録については、19 件の相談があり、そのうち 6 団体が新たにセンターの登録団体となった(昨年度も 19 件の相談はあったが、新規登録は 0 であった)。

(6) センター利用実績

施設利用実績（2021 年度上期）

区分	団体数			利用人数		
	2020年度	2021年度	増減率	2020年度	2021年度	増減率
会議室	595	1,000	168.1%	4,185	6,946	166.0%
ミーティングスペース	252	495	196.4%	774	1,414	182.7%
作業スペース	122	168	137.7%	243	318	130.9%
情報スペース	28	53	189.3%	31	54	174.2%
キッズルーム	-	-		17	23	135.3%
合計	997	1,716	172.1%	5,250	8,755	166.8%

相互利用状況

区分	団体数			利用人数			
	2020年度	2021年度	増減率	2020年度	2021年度	増減率	
a	会議室	2	2	100.0%	15	12	80.0%
	ミーティングスペース	6	11	183.3%	16	32	200.0%
b	会議室	37	94	254.1%	389	844	217.0%

a：崇善登録団体⇒センター利用(内数)

b：センター登録団体⇒崇善公民館利用(外数)

センターの上期利用状況は、全体で団体数（172.1%）利用人数(166.8%)と前年比で大幅に増加しているが、前年度の4月～6月の稼働日が23日(会議室・ミーティングスペース利用停止)と今年度の34%であるため単純比較はできない。

7月～9月を前年と比較すると、会議室・ミーティングスペースが、それぞれ91.8%・98.1%と前年度割れをしており、全体で96.2%という結果となった。

昨年度は6月中旬以降、緊急事態宣言が解除され団体活動も再開されつつあったが、今年度上期は解除期間もほぼ無かったため、団体の活動に影響が生じセンターの利用にも影響したと考えられる。

注記：新型コロナウイルス感染症対策については、引き続き万全の態勢(消毒・換気等々)を対応している。

(7) スタッフの育成

外部研修：NPO 新任スタッフ研修、9月27日、10月25日（神奈川県）

内部研修：毎月のスタッフミーティング

：NPO@リレートークの企画運営；実践研修の場とした

：セルフチェックによる組織課題の可視化と組織のリデザイン事業

（2021年度ボランティア団体成長支援事業への参画：2年目）

組織基盤強化を目的に団体内のセルフチェック17の視点を行い、その後各支援センターで支援プログラムを作成、それに基づいて伴走支援を行う。

以上